

地区活動報告

2019－2020年度 ロータリー財団地区補助金審査委員会のご報告

地区ロータリー財団委員長 初田 隆生

2019年7月20日(土)、ガバナー事務所におきまして、地区補助金審査委員会を開催し、2019年5月1日から6月30日までに申請のあった28件(29クラブから申請)につきまして慎重に審査いたしました。

地区補助金審査委員会は地区財団委員・地区国際奉仕委員長・地区社会奉仕委員長から構成され、林国際奉仕委員長、坂東社会奉仕委員長、中野ガバナーにもご出席頂き、13名で行いました。



今回の申請にあたっては、2016－2017年度の各クラブの年次基金寄付額が基になります。28件中21件が社会奉仕関連、7件が国際奉仕関連で、前年度は23件の申請でしたので、5件の増加となりました。

地区審査の結果は、地区財団委員会が「地区審査報告書」により、クラブへ連絡いたします。承認の場合でも、地区がロータリー財団に地区補助金を申請することを承認したという連絡であり、ロータリー財団からの正式な承認ではありませんのでご留意下さい。

以下が、今回、申請のあったクラブです。(順不同)

和歌山東南RC・海南RC・海南東RC(海南西RC)・貝塚コスモスRC・堺RC・有田RC・和歌山城
南RC・和歌山中RC・和歌山東RC・富田林RC・田辺はまゆうRC・田辺RC・岩出RC・堺東RC・和
歌山北RC・堺おおいずみRC・河内長野RC・りんくう泉佐野RC・大阪金剛RC・岸和田東RC・堺
北RC・和歌山南RC・大阪狭山RC・和泉RC・和歌山RC・橋本RC・泉佐野RC・関西国際空港RC



地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。

地区は、この補助金を配分するプロジェクトを独自に選びます。

地区補助金による活動の種類

- ・人道的プロジェクト(奉仕活動の現地への渡航や災害復興活動など)
- ・奨学金(教育機関のレベルや場所、支給期間、専攻分野の制約なし)
- ・専門職業をもつ人びとから成る職業研修チームの派遣(現地の人びとに職業研修を行うチーム、または現地で職業スキルを学ぶチーム)

地区補助金はさまざまな奉仕プロジェクトに柔軟に活用できます。